



【お知らせ】

令和4年3月31日  
統合幕僚監部

日米韓参謀総長級会議について

統合幕僚長山崎幸二陸将は、令和4年3月31日(木)(現地時間3月30日(水))、米インド太平洋軍司令部(ハワイ, キャンプ スミス)において、米統合参謀本部議長ミリー陸軍大将及び韓国合同参謀本部議長ウォン空軍大将とともに日米韓参謀総長級会議に参加しました。

本会議は、昨年4月に行われた対面での会議以来1年ぶりに行われました。アクイリーノ米インド太平洋軍司令官、ラカメラ在韓米軍司令官及びラップ在日米軍司令官も本会議に同席しました。

本会議では、朝鮮半島情勢及び地域の安全保障上の課題について認識を共有するとともに、我が国及び韓国防衛に対する米国の揺るぎないコミットメント並びに法に基づく国際秩序の重要性について確認しました。3者は3か国の緊密な協力及び調整を通じた地域の安全保障強化の重要性に関する認識を共有しました。

3者は、地域の平和と安定を脅かす課題への対応、安全保障協力の拡大及び「自由で開かれたインド太平洋」の推進のため、多国間協力と訓練に関する意見交換を行い、これらを達成するための日米韓の協力を強化することに合意しました。

